

別紙 審査項目及び評価基準

審査項目及び評価基準	
1	調査提案内容
ア	システム設計・構成
	<ul style="list-style-type: none"> ・発電システム構成が具体的で分かりやすく、機能性に優れているか。 ・JC-STAR 制度への対応が具体的で分かりやすく、適切な機器選定・システム設計になっているか。 ・遠隔監視システムが具体的で分かりやすく、視認性や操作性に優れているか。 ・モジュール、パワーコンディショナ等は耐久性に優れているか。 ・年間発電量（時間帯ごとの発電量の提示）とその根拠が示されているか。
イ	アレイ架台・基礎
	<ul style="list-style-type: none"> ・積雪、塩害対策が十分に考慮され、架台、基礎も耐久性に優れているか。 ・十分な発電量が確保され、維持管理が容易であるレイアウトとなっているか。
ウ	敷地整備、外構・付帯工事等
	<ul style="list-style-type: none"> ・敷地内の排水計画が適切に立てられ、設備設置後の維持管理を考慮した設計になっているか。 ・安全管理や耐久性を考慮した適切な外周フェンスが計画（仕様・配置等）されているか。 ・蓄電池設備との工事の分離方法、連系の検討が具体的に示されているか。
エ	設備の安全性の確保
	<ul style="list-style-type: none"> ・地盤、設置環境等を踏まえ、設備の安全性が確保されているか。 ・敷地内の全体の安全性が確保されているか。
オ	システム、設備の保守管理
	<ul style="list-style-type: none"> ・システムの保証（施工及び製品・性能保証等）が充実しているか。 ・障害時対応・保守管理体制が充実しているか。
2	業務実施体制及び業務実績
	<ul style="list-style-type: none"> ・業務実施体制（管理技術者の配置、組織、人員）が適正であり、あい・あーるエナジーからの要望等に迅速・柔軟に対応できる体制となっているか。 ・業務と同種・類似した業務の実績があるか（多雪、塩害地域での過去の実績を最大5件まで評価対象とする）。 ・事業のノウハウや知見が市内事業者と共有できる体制となっているか。
3	見積額
	<ul style="list-style-type: none"> ・業務受注に係る見積金額妥当性及び経済性。
4	ヒアリング
	<ul style="list-style-type: none"> ・取組意欲が強く感じられ、質問に対する応答が明快かつ迅速か。